

田口佳史さんに問う中国古典 【易経】



講師

東洋思想研究家
株式会社イメージブラン代表取締役社長

田口 佳史 Yoshifumi Taguchi

宇宙の理法を知り、変化の兆しを掴む

『易経』には、森羅万象あらゆるものごとの道理・哲理、「宇宙の理法」が記されています。私達の人生、社会のあり方も、気づかぬうちにその理法に規定され、影響を受けています。

英語で「Book of Changes(変化の書)」と訳されているように、『易経』からは時間、空間、存在、立場、人間関係などあらゆるものの変化の兆しを読みとることができます。兆しとは変化が目に見えるあるいは実感する以前の、変わろうとする合図のようなもので、宇宙の理法に則っており、注意深く見つめることで掴むことができます。

いにしへの聖人達が、天・地・人を深く洞察して導きだした理法を通して、宇宙の根源の仕組みを理解してみましょう。

田口 佳史

10/1

易の精神と仕組みを知る

18:30-21:30

『易経』の説く時間論、空間論、人間の役割等々、易の宇宙観・人間観を理解します。そして『易経』の構成や読み方の基本、表現方法の仕組みを学びます。

11/12

順風満帆の時を
どう生きるか

18:30-21:30

人生は、順境と逆境の繰り返しです。どうやって追風をつまかえて乗り、見えない危険を察して避ければよいのか、順風満帆の時の過ごす方を学びます。

10/15

「天と地」
その自律的二者関係

18:30-21:30

『易経』は「天と地」を宇宙の根源を構成する重要な要素と考えており、それは、トップとNo2、上司と部下、夫と妻といった二者関係に擬えることができます。それぞれが自律しながらも、相互に補完しあう「天と地」の役割と関係を認識します。

11/26

苦境・逆境に
どう向かうか

18:30-21:30

誰にでも逆境の時があり、苦境に陥ることがあります。逆風に耐え抜き、新たな芽を育てるためにはどうすればよいのか。そもそも逆境とは私達に何を与えようとするものなのか。高く広い視野から見据えてみます。

10/29

人生を丸ごとつかみ取り、
理解する

18:30-21:30

人生には必ずいくつかの分岐点があり、進むか止まるか、登るか下るかなどの選択を迫られることがあります。人生は選択の連続ともいえます。人生の力動と連続性を把握することで、よりよい生き方を考えます。

12/10

革新・改革の意義と
成功の鍵

18:30-21:30

社会や組織には、大変革を必要とする時があります。そのためには変革の意義と本質をよく理解しておくことが重要です。何をどのようにすれば革新・改革は成功するのか、その流れと要因を解きほぐします。

『易経』とは

『易経』は四書五経の中でも最も古い時代に成立したと言われています。古代から、国の大事を決定する際の占筮(うらない)の書として、いかにして人生の禍を避けるかという箴言集として、宇宙の根源の仕組みを明らかにする哲学として、多様な読み方をされてきました。

変易・不易・易簡

「易」という字には、「^{へんえき}変易・^{ふえき}不易・^{いかん}易簡」の三つの意味が込められています。すべてのものは変わります(変易)。しかしその変わり方には一定の法則があり、決して変わることはありません(不易)。ものごとを素直に受け入れ、理解しようとするれば、法則はとても易しいものです(易簡)。

開催概要

| | |
|----------|---|
| 日程 | 2018年10/1、10/15、10/29、11/12、11/26、12/10(すべて月曜日) |
| 回数 | 6回 |
| 時間 | 18:30-21:30(3時間) |
| 定員 | 25名 |
| 会場 | 慶應丸の内シティキャンパス |
| 参加費 | 108,000円(税込) |
| おすすめしたい方 | ◎中国古典の思想・考え方をビジネスや人生に役立てたい方 ◎生きる上での哲学や価値観の重要性を認識し、醸成したい方 |

講師プロフィール

田口 佳史 (たぐち よしふみ)

1942年東京生まれ。新進の記録映画監督として活躍していた25歳の時、タイ国バンコク市郊外で重傷を負い、生死の境で「老子」と出会う。奇跡的に生還し、以降中国古典思想研究四十数年。東洋倫理学、東洋リーダーシップ論の第一人者。企業、官公庁、地方自治体、教育機関など全国各地で講演講義を続け、1万名を超える社会人教育の実績がある。1998年に老荘思想的経営論「タオ・マネジメント」を発表、米国でも英語版が発刊され、東洋思想と西洋先端技法との融合による新しい経営思想として注目される。

■主な著書

『ビジネスリーダーのための「貞観政要」講義』(光文社)

『孫子の至言』『老子の無言』『論語の一言』(すべて光文社知恵の森文庫)

※慶應MCCで開催された講座の講義内容が書籍になりました(上記4冊)。

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項に記入の上、FAXにてお送り下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。
本申込書の受領をもってその内容を承諾いただいたものとみなします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>



参加者

| | | |
|-----------|--|--|
| 講座名 | 田口佳史さんに問う中国古典【易経】 | <input type="checkbox"/> agoraメンバーシップに申し込む |
| 会社・団体名 | | |
| 所属 | | |
| フリガナ | | |
| 氏名 | | |
| 住所(資料送付先) | <input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒 | |
| TEL | - | - |
| FAX | - | - |
| e-mail | | |

支払方法

| | |
|------|---|
| 支払名義 | <input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人 |
| 支払方法 | <input type="checkbox"/> 銀行振込(振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード |

割引制度(個人申込のみ)

| |
|---|
| <input type="checkbox"/> 複数申込割引 下記に他講座名を記入して下さい [] |
| <input type="checkbox"/> 継続受講割引 |
| <input type="checkbox"/> 慶應カード割引 |

■割引制度(個人) 夕学五十講、クロッシングは慶應カード割引のみ適用
【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされた場合、参加費を最大20%割引いたします。ビジネスプログラムとの組み合わせも対象となります。
◆20%割引:108,000円(税込)以上のagoraおよび知的基盤能力プログラムを複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去に慶應MCCのプログラム・講座に参加し、終了日より1年以内にお申し込みされた場合、参加費を10%割引いたします。過去に法人で参加された方も、個人で参加される場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払される場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。塾員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

agoraおよびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(夕学五十講、クロッシングは対象外)
詳しくは下記までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル10階
株式会社慶應学術事業会
TEL:03-5220-3111 E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきたく存じます。
ご不要の方は右記にチェックをお願いいたします。

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費の振込のないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡ください。 ◆開講28日前まで:キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日~21日前まで:参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日~14日前まで:参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内:参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。 ◆当分の都合でプログラムを中止する場合は全額返金いたします。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報のご提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<https://www.keiomcc.com/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等ございましたら、右記までお問い合わせください。